



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第17号
H30.6.1

今年も雨が・・・修学旅行へ行ってきました



今年も5月13日、14日の2日間、南小国連合で佐賀、長崎方面へ修学旅行に行ってきました。今年も、中原小学校が担当だったので、6年生担任の早瀬先生は大変だったと思います。お疲れ様でした。

今年も結団式の時に話したように、「目と耳と心で」「見て、聞いて、感じるこゝろ」ができた修学旅行でした。

今年も1日目が雨が降り、吉野ヶ里遺跡や大浦天主堂、グラバー園を見学するときに雨に遭いました。それでも天気を見ながらシャッターチャンスを見逃さず写真も撮りました。

2日目は天気にも恵まれ、修学旅行の目的の一つである長崎での平和学習を通し、命の尊さ、平和の大切さについて学習することができました。

まず朝早く開館と同時に原爆資料館に行って、たくさんの展示を見て学習することができました。そして次に、被爆体験の語り部さんの早崎さんに講話をしていただきました。昨年のぎんなん祭や人権デーで発表したのも、保護者の方々もご存知だと思いますが、中学生の頃爆心

地近くにいらっしやったのですが、奇跡的に助かったことを話していただきました。

それから、ボランティアガイドさんの案内でフィールドワークに出かけました。如己堂や山里小学校、防空壕跡などを見て回りました。最後に平和公園で平和集会を行いました。

いつも修学旅行に参加して思うことですが、平和の大切さをいかにして後世に伝えていくか、私たちの大きな使命だと感じています。

今年も楽しく交流しました (中原保育園 & 小国支援学校)



今年も恒例のサツマイモの苗植えを5月24日（木）に中原保育園の園児のみなさんと一緒に行いました。

私はあいさつの中で「保育園のお友達と協力して、おいしいイモが育つように苗に声を掛けて植えてください

ね。」と話しましたが、楽しく植えることができたようです。

29日（火）は、もう20年以上も続いている小国支援学校との花の交流会で小学部の3名のお友達が来校しました。

一緒に花の苗を植えた後、今年も文部科学省の「交流及び共同学習を通じた心のバリアフリー推進事業」を受けて、ポッチャというスポーツを行いました。簡単なようではなかなか奥が深いものでしたが、子どもたちは楽しく過ごすことができました。今度校区のみなさんや保護者のみなさんとも一緒にやってみたいと思っています。楽しみにしておいてください。